

2-24-4 郡上八幡城由来

永禄二年（一五五九）遠藤盛数が東家を滅ぼしこの八幡城を築いた。

その後 遠藤氏加茂郡小原に転封、稲葉右京亮貞通が城主。

慶長五年（一六〇〇）関ヶ原合戦時、金森長近と遠藤慶隆は稲葉を攻め、落城。
遠藤氏が再び城主となる。

元禄五年（一六九二）遠藤氏後継ぎがなく没収、常陸より井上正住が来て、城主。四万石。

元禄十年（一六九七）金森氏六代頼峯、山形県上山から来て、城主に。

宝暦八年（一七五八）金森頼錦の代に宝暦騒動、金森氏改易。

丹後国宮津の青山幸道が郡上藩主となり、明治を迎えた。